

## 助けや危険を知らせる音についての情報交換報告

開催日時 2018年6月1日・2日  
開催場所 NACS 事務所・東京ビッグサイト  
書記 田近

### 1. (株) えむ. しー. ジャパンとの情報交換

日時場所：2018年6月1日 11:00~12:00 NACS 事務所

参加者：日野出隆行氏（東京支店支店長）・橋本章平氏（営業）

鎌田 NACS 事務局長・田近

販促品（ノベルティグッズ）の輸入製造販売を行っている企業。防犯ブザーを数点取り扱っていて学校等に販売している。 <http://www.mc-goods.co.jp/cat/15/>

5月24日の毎日新聞夕刊記事「助けを求める音統一を」を見て、「今後の規格化について、メーカーサイドとして何か協力させて頂ければ、また、製品開発の参考にさせて頂ければと考えている。規格についての考えと、今後の予定等を知りたい」との連絡がNACS事務所にて会談した。発表会資料、論文等をもとに、音の標準化に向けての活動状況を説明し、連携をお願いした。ご意見等は次の通り。

- ・防犯ブザーの音を聞き比べたところ、様々な音色があるのを認識された。販売されているブザー2個（優良防犯ブザー）とブザー付きライトを拝見したが、音は同一ではなかった。全国防犯協会連合会のサンプル音に似ていた。  
防犯ブザー：ミオマモルちゃん Neo、カーディアン  
<http://www.mc-goods.co.jp/cat/15/>
- ・新聞に掲載されていたブザーは自社の旧製品である。
- ・協力できることがあればしたいと思っている。
- ・昔ブザーが鳴っても誰もこなかったなどの情報があった気がするが、今は記録があるか不明⇒今後そのような情報があれば提供をお願いした。

### 2. 東京国際消防防災展 2018 に参加

日時場所：2018年6月2日 10:30~12:15 東京ビッグサイト

#### ① (株) ドーン訪問

東京国際消防防災展 2018 に出展している(株)ドーンのブースを訪問した。東京営業部の庄田友康氏に、発表会資料、論文等を手渡し、助けや危険を知らせる音について説明、連携をお願いした。

<http://www.dawn-corp.co.jp/>

ご意見等は次の通り。

- ・NET119 緊急システムは、聴覚や発話の障がいのため、音声による 119 番通報が難しい人のシステムである。
- ・（発表会で紹介した）川崎市の「みんなパト」を手掛けた。他にも東京都等での緊急通報システムアプリ（防犯ブザー付き）を手掛けている。
- ・確かに、現在のブザー音は SOS だと分からないかもしれない。もし標準化した音があれば、それを使うように契約している自治体等に薦めることはできる。

手掛けているアプリは次のとおり。

○警視庁「Digi Police」

<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/tokushu/furikome/digipolice.html>

○愛知県警「愛知ポリス」

○東京都「東京都防災アプリ」

<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/1005744/index.html>

○川崎市「みんなパト」

○中央区「防災マップアプリ」（ブザー音無し）

- ・音、光の点滅、振動に絞ってやった方がいいのではないか。（みんなパトは痴漢撃退等もあり）連携をお願いしたいので今後連絡したい、と話したところ了解して頂いた。どのようなアプローチをしたらいいか研究会で検討したい。

## ②ホーチキ（株）・TOA（株）

両社のブースを訪れ、火災報知器等の音を聞かせて頂いた。火災報知器は、現在「火事です！ピーピーピー」と言語と音で警報しているが、施設などでは、始めに火災報知器のブザーが押された時は女性の声で、次に火災が確認された時（実際に火が出た時）は、男性の声で発報されると説明があった。

以上